

どんな水族館？

展示はすべて白浜周辺の生き物



南紀の海は、生き物の宝庫。そこで育まれた様々な生き物の姿を、間近でじっくり観察できます。

無脊椎動物コレクション

第2水槽室を中心に、無脊椎動物を多数展示。年間展示種数は約400種にのぼり、日本有数の規模を誇ります。



京都大学が運営



当館は、京都大学の臨海実験所の付属施設で、1930年に開館しました。日本では数少ない、大学付属の水族館です。

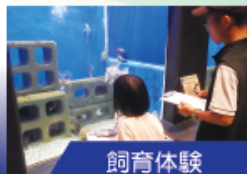
各種イベントを定期的開催



解説ツアー



大水槽エサやり



飼育体験



磯採集体験

詳しくは当館ホームページで

開館時間

午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）

年中無休

入館料

区分	個人	団体（20人以上）
大人（高校生以上）	600円	550円
小人（小・中学生）	200円	150円

障がい者割引あり

飼育水族

- ・無脊椎動物 399種 5,854点
 - ・脊椎動物（魚類） 255種 2,835点
 - ・海藻、海草 8種 40点
- 計662種 8,729点
（2014年実績、常時約500種展示）

利用案内

- 交通 / ・JR白浜駅から明光バス「町内循環線」にて「臨海」下車すぐ
 ・南紀白浜空港から明光バスにて「白浜バスセンター」で乗り換え、「町内循環線」にて「臨海」下車すぐ
 ・阪和自動車道南紀田辺ICより約16km
 南紀白浜ICより約10km

無料駐車場 / 40台



表紙の生き物：ロウニンアジ

京都大学フィールド科学教育研究センター
瀬戸臨海実験所

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町459
TEL: 0739-42-3515, FAX: 0739-42-4518
<http://www.seto.kyoto-u.ac.jp/aquarium/>

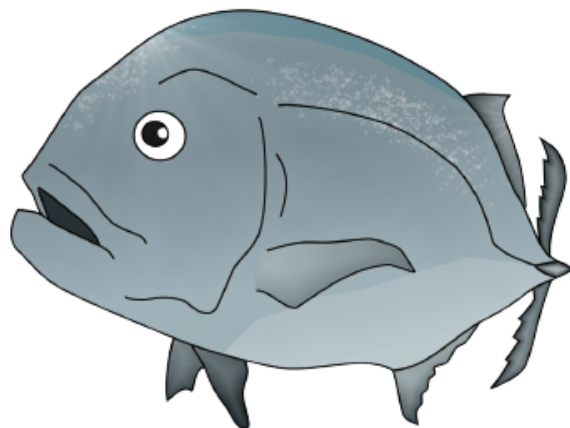


水族館HP

日本語

京都大学 白浜水族館

Shirahama Aquarium, Kyoto University



第1 水槽室 回遊魚とサメ

入って最初にあるのが、水量240トンの大水槽。ここでは、ロウニンアジ、ギンガメアジなどヒラアジ類を中心に大型の回遊魚とサメ類を飼育しています。



ここに注目！ロウニンアジ

アジの仲間では世界最大のロウニンアジ。全長1mをこえる大きさは迫力満点！



第2 水槽室 様々な無脊椎動物と群れ魚

第2水槽室には、当館の目玉である無脊椎動物約250種を展示。サンゴ、イソメ、貝、タコ、エビ、カニ、ナマコ、ウニ、ホヤなどを分類群ごとに飼育・展示しています。また、マアジやゴマサバなど群れをつくる魚も展示しています。



第4 水槽室

すみ場所別展示と魚類

第4水槽の展示の中心は魚類。前半は干潟や岩礁、砂底などの生息環境ごとに、魚や無脊椎動物を展示。後半は、同じ仲間の魚を水槽別に展示しており、それぞれの分類群の特徴や、近縁種の違いが観察しやすくなっています。



ここに注目！ニセゴイシウツボ
全長が1.5mをこえるニセゴイシウツボ。海のギャング？でも実はおとなしい性格。

標本展示コーナー



第3 水槽室 マリンギャラリー

第3水槽室では、季節の生き物や珍しい生き物の展示を行っています。また、新しい展示方法の試みなども行っています。このため展示内容は、実験の都合や季節により次々と変わっていきます。



ここに注目！無脊椎動物？

無脊椎動物とは、背骨のない動物のことです。現在、海では約25万種の動物が見つっていますが、なんとその9割が無脊椎動物です。



ここに注目！オオカワリギンチャク
鮮やかな黄色が特徴的なオオカワリギンチャク。白浜近海と伊豆大島でしか見つかっていません。